

令和 3年度予算見積調書(12月補正予算)

課室名: 金融課
 担当名: 企画・制度融資担当
 内線: 3801

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B3	中小企業制度融資利子補給費			一般会計	商工費	商工業費	金融対策費	中小企業制度融資事業費	
事業期間	昭和29年度～令和18年度	根拠法令	埼玉県中小企業制度融資要綱ほか		宣言項目分野施策	08	稼ぐ力の向上	SDGsゴール	8
						040832	変化に向き合う中小企業と小規模事業者の支援	SDGsターゲット	8-3
1 事業概要	<p>県が金融機関に対して利子補給を行うことにより、各種の目的に対応した融資制度を設け、地域経済を支える県内中小企業者の金融の円滑化を図るもの。 県経済の発展のため、県内中小企業者への資金繰り支援をさらに充実することが必要である。</p> <p>(1) 中小企業制度融資利子補給費(新規分) 8,750千円 原油・原材料価格の高騰に対応するため、経営安定資金(知事指定等貸付)特定業種関連に本県独自の新たな緊急融資枠を設けることによる融資枠の増額</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 ア 融資枠 6,600億円 (うち利子補給対象資金 4,850億円) イ 利子補給額 19,523,760千円 (ア) 令和3年度の新規融資実行分に対する利子補給 2,309,638千円 (イ) 令和2年度以前の融資実行分に対する利子補給 17,214,122千円 ウ 中小企業制度融資運営費(運営事務費追加部分) 4,633千円</p> <p>(2) 事業計画(令和3年当初予算からの主な変更点) 経営安定資金(知事指定等貸付)特定業種関連に本県独自の新たな緊急融資枠を設ける。</p> <p>(3) 事業効果 中小企業者の金融の円滑化、県経済の活性化</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 商工団体(商工会議所・商工会)や金融機関による広報活動や融資相談など</p> <p>(5) 補正予算の概要 原油・原材料価格の高騰に対応するため、経営安定資金(知事指定等貸付)特定業種関連に本県独自の新たな緊急融資枠を設け、影響を受けている県内中小企業者の資金繰りを支援する。 ア 緊急融資枠 100億円 イ 主な対象者 原油・原材料価格の高騰を受け、利益率が減少した事業者 ウ 融資利率 0.6～0.8%以内 エ 利子補給率 0.7%</p>					
2 事業主体及び負担区分 (国10/10・県0) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	繰入金	諸収入					
決定額	8,750	8,750					0	19,528,393	
現計額	19,519,643	968,500	1,782,178	16,414,186			354,779		